

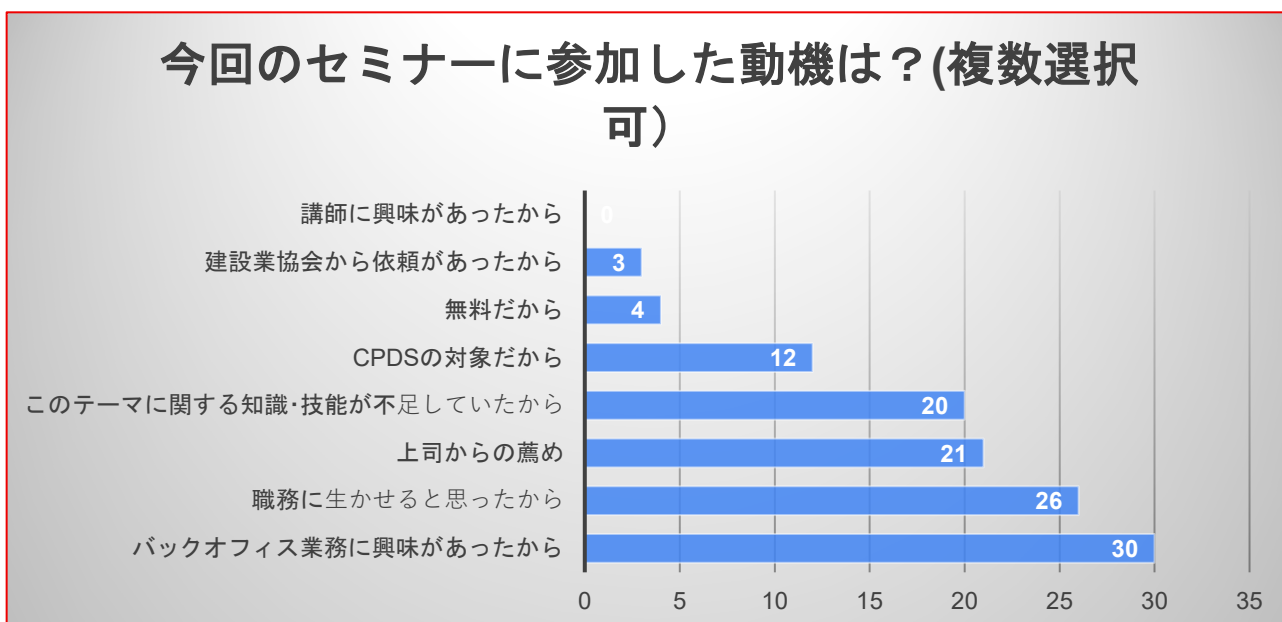
『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

1. 参加状況

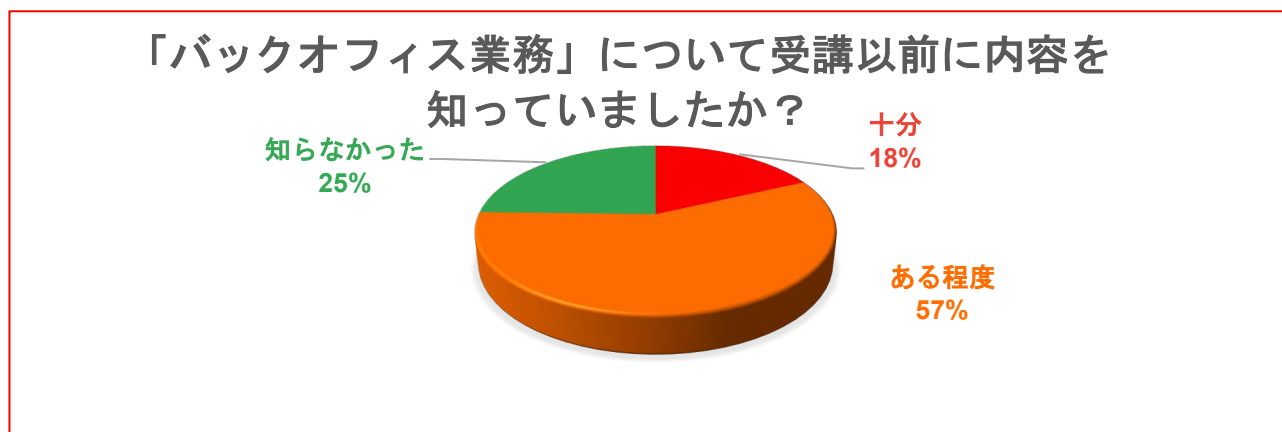
会場 71 + リモート 44（推計） 計 115 名

区分	申込		参加者					出席率	
	会場参加	リモート	松江	隠岐	浜田	会場計	リモート未確認	会場	全体（推計）
県	4	8	1	3	0	4	8	100.0%	100.0%
市町村	0	0	0	0	0	0	0	-	-
建設業	65	32	29	12	22	63	32	96.9%	97.9%
コンサル業	2	3	1	0	1	2	3	100.0%	100.0%
その他	2	1	2	0	0	2	1	100.0%	100.0%
計	73	44	33	15	23	71	44	97.3%	98.3%

2. 今回の講習会に参加した動機は何ですか（複数選択可） 回答：61 名



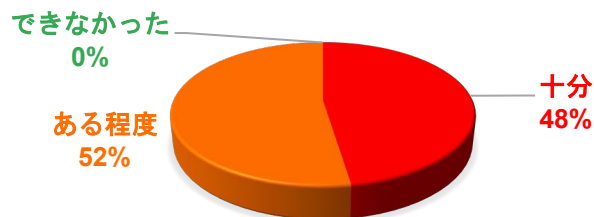
3. 「バックオフィス業務」について受講以前に内容を知っていましたか？



『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

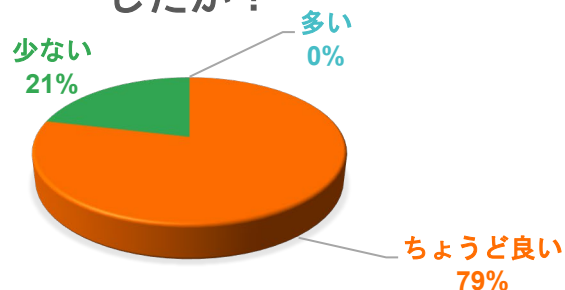
4. 本説明会の内容について理解できましたか？ 回答:61名

本説明会の内容について
理解できましたか？



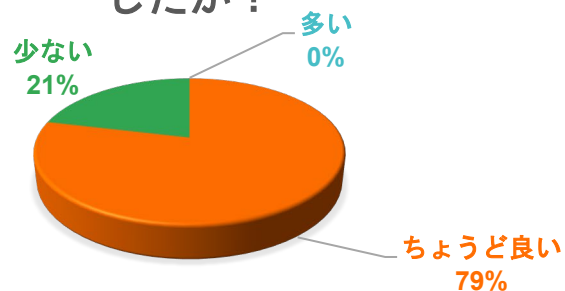
5. 本説明会のテキストなど資料は十分でしたか？ 回答:61名

テキストなど資料は十分で
したか？



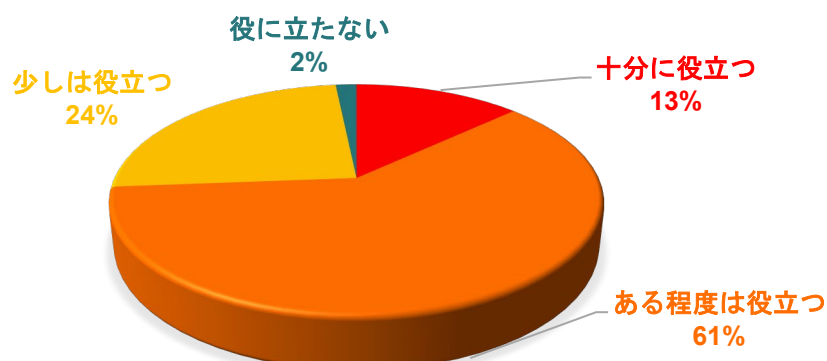
6. 本説明会の講義時間は十分でしたか？ 回答:61名

テキストなど資料は十分で
したか？



4. 本説明会は今後の仕事に役立ちますか？ 回答:61名

今後の仕事に役立ちますか？



『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

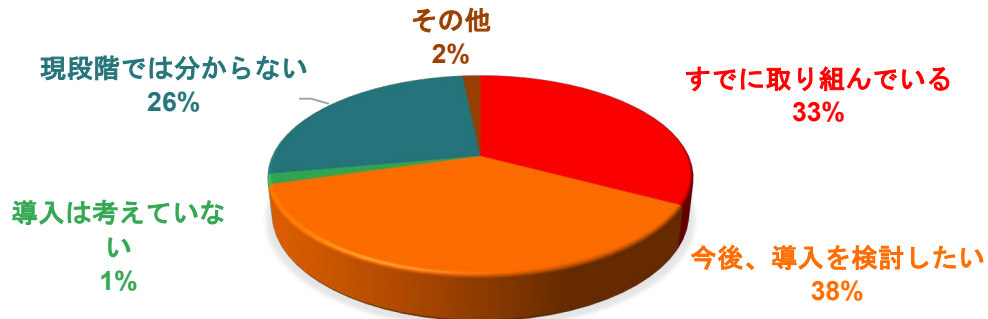
上記の理由を記入ください。

- ◇ 社内で展開することができる内容だった。
- ◇ 残業時間の短縮に寄与しそうであるため
- ◇ 既にそのような立ち位置なので
- ◇ 導入の可能性がある
- ◇ 建設ディレクターとして技術者をサポートし、技術者はコア業務に専念できるから。
- ◇ 知っている内容だったので
- ◇ この様な講習会や説明会が少ないため
- ◇ 上司も参加したので、建設ディレクターの内容が理解してもらえ、取り入れ方を一緒に検討できると思うから。
- ◇ 将来的に取り組みたい内容だったから
- ◇ こういう業務があることを知れた。
- ◇ 業務の効率化を図る上で必要だと思ったため。
- ◇ 実施を検討中なので。
- ◇ 現場監督の業務負担を減らすことは重要だが、建設業全体をみると、一番不足しているのは現場で施工を行う専門業者や職人であるので、ここの負担軽減や魅力アップを考えないと建設業全体の人手不足は解消されないと考える。
- ◇ 受注者に建設ディレクターが存在している可能性があることが分かったため。
- ◇ 当社の取組みとの比較ができた
- ◇ 取得後の会社での体制によって活かされる、活かされないが決まるため、すぐに導入は難しいと感じたから。
- ◇ "建築関係では、あまりディレクターが浸透していない
- ◇ 受講内容や体験談も土木よりの為、取入れるのが難しい"
- ◇ 質疑応答でも出ましたが、建設D業を建築に展開していく事に苦戦しております。実際、建築で事業展開でない(専門スキルが必要)という声が多数です。そこが一番聞きたかった事でしたが、他社さんもそこに苦戦しておられる事が分かった事が、今後の業務の参考になりました。
- ◇ 今の建設業界の課題そのものであるため
- ◇ 実際に建設ディレクターが活躍されている会社の方がどのような業務をされているか見ることができたので参考になりました。
- ◇ 弊社に導入すべきかの判断が出来た。
- ◇ 現在、建設ディレクターとして業務をしている
- ◇ 育成講座の中身をもっと詳しく知りたかった
- ◇ 以前から情報収集しており、ある程度の内容は知っていたため
- ◇ 新規採用の幅が広がるので
- ◇ 建設ディレクターの職務内容が、うちでやろうとしていることと合致していたので
- ◇ 雇用の幅が広がり、新しい職種としてアピールできる
- ◇ 流れが分かった
- ◇ 働き方改革や、(若者)採用・定着率の向上に繋がると思うから。
- ◇ 弊社では導入済
- ◇ 建設ディレクターの資格を持っているので、それを活用というところで役立ちました。
- ◇ 有用性は十分理解できたが、社内体制の構築等が難儀かと思われた
- ◇ 作業を分担できると、日々の業務が楽になることは良いことだと思います。
- ◇ 建設ディレクターを会社が採用していないため、現時点では個人の業務内容には役立ちにくい。
- ◇ 会社の方針の参考になると思います。
- ◇ 発注者側の評価が不明
- ◇ 社内で取り組むための知識として
- ◇ 今もある程度その様な業務はしているから。

『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

5. バックオフィス業務または建設ディレクター制度の取り組みについて 回答:61名

バックオフィス業務または建設ディレクター制度の 取り組みについて？



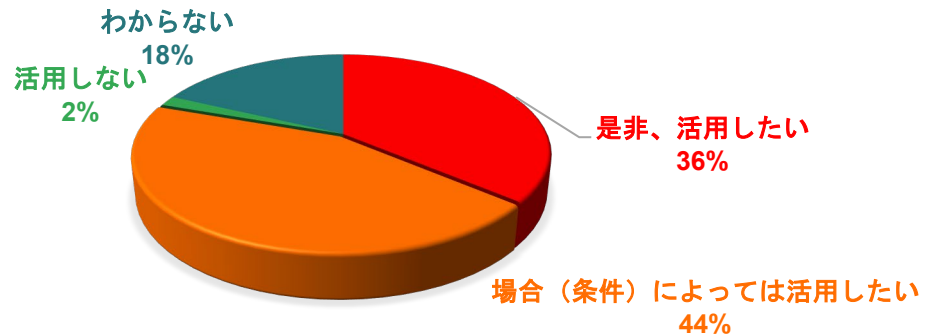
上記の理由を記入ください。

- ◇ 取組済
- ◇ 技術者が必要なので
- ◇ 労務管理上の問題解決
- ◇ 技術者の残業を減らす
- ◇ 新規人材の採用に繋げると思う。
- ◇ 建設ディレクターを取得して取り入れを模索中です。
- ◇ 技術者の負担軽減のため
- ◇ 建設ディレクターの育成(教育体制)をどのように取り組むか検討が必要なため
- ◇ 業務の効率化を図りたい。
- ◇ 実施を検討中なので
- ◇ 業務のバックアップ体制の強化
- ◇ 業務の効率化を進めるため
- ◇ 建設ディレクター制度以前より取組みを行っていた
- ◇ 現場で働く方々の負担を軽減できたらよいと考えるため
- ◇ 当社の課題そのものであるため
- ◇ 建設ディレクターという名前ができる前からバックオフィス業務をしていますが、総務的な方でも出来るような業務を今後考えていき、現場業務の負担軽減を行いたい為。
- ◇ 受注工事の多少に左右される。
- ◇ 現在、建設ディレクターとして業務をしている
- ◇ 社内でまだ方向性が決まっていないため
- ◇ 建設ディレクターがどのようなものかわかっていなかったが、説明を聞いて理解したので。
- ◇ 社内体制の構築が一存では難しい
- ◇ 当社では、現在4名の建設ディレクターが在籍しています。
- ◇ 分からないから。
- ◇ 会社の取組方法が決まっていないため。
- ◇ 建設ディレクターの資格取得については考えていなかったが、現場内で分業には以前から取り組んでいる
- ◇ 女性職員には、共有システムなどの整理をしてもらっていたので、内容を広げて行きたい。
- ◇ 会社の人数自体が少ないので。

『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

6. 「建設ディレクター育成講座」に要する経費について、県から補助金支援があれば活用しますか？ 回答:61名

「建設ディレクター育成講座に要する経費について 県から補助金支援があれば活用しますか？」



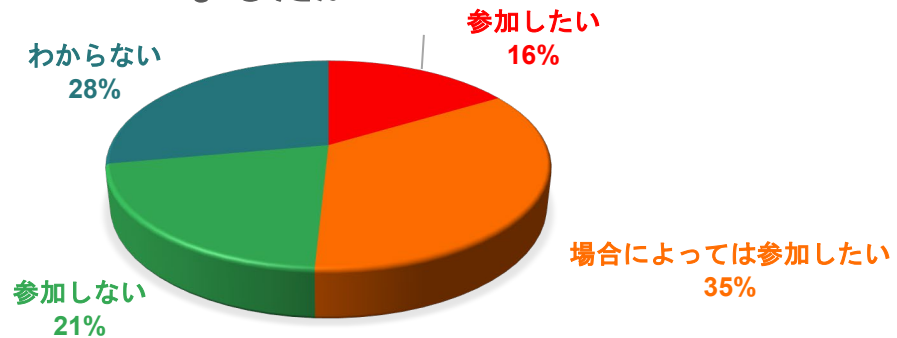
上記の理由を記入ください。

- ◇ 補助があれば取り組みやすいため
- ◇ 県の入札で資格が必須になったら考えるから
- ◇ 過去に労働局の補助金を建設業が主たる事業でないとの理由で受けられなかったことがあるから
- ◇ 既に取り組んでいる為
- ◇ ディレクター受講のタイミングが合わなかった
- ◇ 資格取得時は申請が間に合わなかったため、今後取得する人には活用したい。
- ◇ 導入時の費用負担軽減
- ◇ 経営者でないため
- ◇ 県からの助成が上乘せになると、助かります。
- ◇ 実施を検討中なので
- ◇ 導入に対するハードルが下がる。
- ◇ 割と高額であるため
- ◇ 活用してもそれなりに経費がかかるため
- ◇ 国の助成よりも多く助成があるのであれば活用していきたい。
- ◇ 当社の課題そのものであるため
- ◇ 建設ディレクター育成講座費用が高すぎるので助成金があれば是非活用したい。
- ◇ 経費削減のため有効である。
- ◇ 受講済み
- ◇ 経費軽減になるので
- ◇ 「建設ディレクター」資格取得のメリットがないため。現状社内に取り組んでいることに別名が付いただけ。入札参加資格申請での加点とか経審の加点でもあれば考える。ただその場合でも、資格であるべきで講座未受講でも試験等によって取得できるようにすべきと思う。
- ◇ なるべく負担は減らしたい
- ◇ 分からないから
- ◇ 人材開発支援助成金と比較して、条件や補助率の良い方を採用したい。
- ◇ 費用が高いと躊躇する企業が少なからずあると思うので。
- ◇ まずは会社としての方針決定が必要なため、現段階ではわからない
- ◇ 分かりません
- ◇ 会社が判断するため
- ◇ 初歩的な研修として良いと思うから。
- ◇ 親族役員の受講になるので、該当しない場合があるから。

『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

7. 8/26 開催の「バックオフィス経営者セミナー」【対象：経営層】に参加しようと思いましたが？ 回答:61名

バックオフィス経営者セミナーに参加しようと思いましたが？

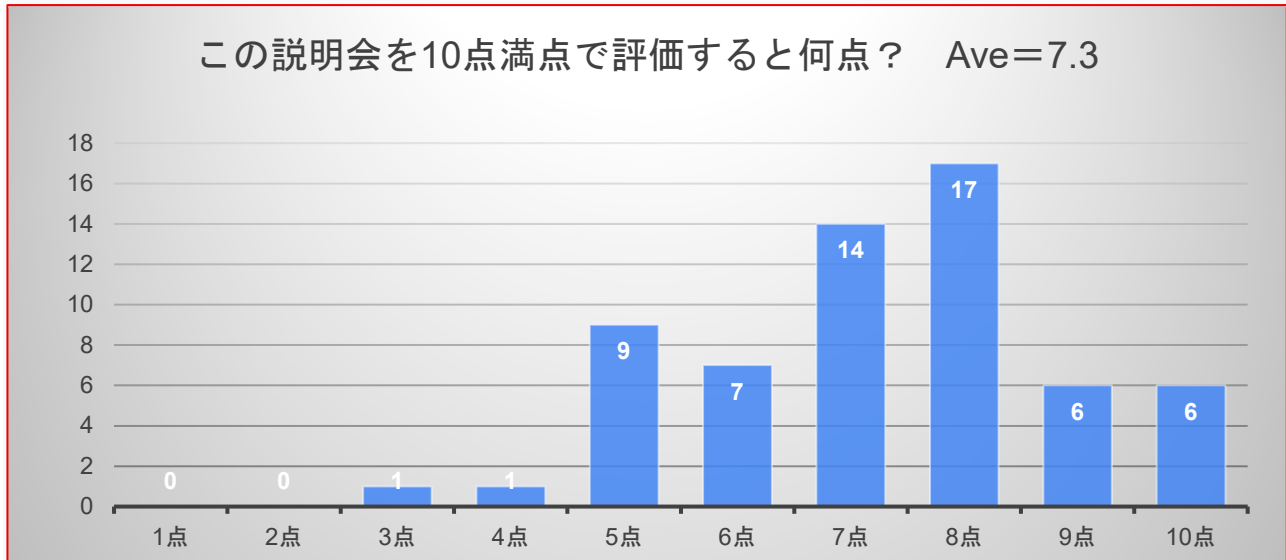


上記の理由を記入ください。

- ◇ 経営者ではないから
- ◇ 現時点では様子見
- ◇ 話を聞いてみたいと上司が言っていた
- ◇ 現段階の取組みをある程度進めた後にセミナー参加した方がいいのではと思う。
- ◇ 社内的に取り組んで欲しいから
- ◇ 経営者の判断にまかせる
- ◇ 改善のヒントが得られるかもしれないので。
- ◇ ある程度の理解があると思うので、内容によっては。
- ◇ 導入は経費がかかるので経営層の方々に聞いていただくとよいと考えるため
- ◇ 経営者ではないので参加して良いのかが分からない
- ◇ 当社の課題そのものであるため
- ◇ 弊社に導入するか総合判断
- ◇ 今回参加済み
- ◇ 経営者ではないため
- ◇ 日程が合えば参加したい
- ◇ メリットが感じられないため。
- ◇ 日程の都合
- ◇ 分からないから
- ◇ 遠距離での開催でもあり、業務の調整も必要なため。
- ◇ 建設ディレクター等、会社方針の決定が必要なため知識として参加を促したい
- ◇ 予定があるため
- ◇ 経営層が参加されるかどうかはわかりません
- ◇ 経営層が講習を受講していないから。
- ◇ 会社に合っているかの確認の参考にしたいから。
- ◇ 今、特に考えていない。

『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

8. この説明会を評価すると10点満点で何点ですか 回答:61名



評価した内容について理由があれば記入下さい

- ◇ 内容自体は納得できるし、弊社でやりたいこととも合致していた。がそれをどうやって実現するかみたいなことを期待していたが、職種の説明と意義の話が主だったの。
- ◇ 可もなく不可もなく
- ◇ 建築工事関連業者向きでは無さそうだったから
- ◇ 建設ディレクター育成講座を受講していたため、内容が重複したから。
- ◇ 具体事例があってわかりやすかったから。
- ◇ 実施を検討中なので
- ◇ 内容量と得られた情報を考慮して
- ◇ ある程度把握しているないようであったため
- ◇ 具体例があってよかった
- ◇ 建設 D 協会の宣伝だった為
- ◇ 既に承知済みのため
- ◇ 育成講座の中身をもっと詳しく知りたかった
- ◇ 「建設ディレクター」の職務内容自体は有意義だと思うし、実際弊社でも人員を割り当てて兼任ではあるが同様の職務にあたってもらっている。同業者にも少なからず似たようなことをしている人はいると思う。しかし、これに対して 33 万+α を払って同資格を取得させるメリットがない。資格が無いとできない仕事でもない。また有用な職務だとは思いますが、あくまでも補助的な職でしかなく、これによって新卒者が入社してくれても現場は動かない。数年は雇用できても毎年建設ディレクターだけ採用していてもしょうがない。専任で雇用できるのは比較的大きい会社か、職方を抱えないゼネコン位かと思う。
- ◇ 建設ディレクターの資格について、取得した際のメリット等をもう少し詳しく説明していただければと思った。
- ◇ わかりやすく説明されていたから。
- ◇ 説明自体は良いが声が小さいと思う。

『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

9. この説明会全体を通じて感じたこと、要望、提案等率直な意見を記入してください

◇ 建設的ディレクター+技士補で成立する資格のほうがいいと思う。

◇ ① 建設ディレクターの資格は、国土交通省で認知されているものでしょうか？

② 建設ディレクター資格認定者は、建設会社の規模別で整理した場合の分布を教えてくださいませんか？

③ これまでの現場組織体制にプラスの人員となりますが、現場の利益が下がる要素となりませんか？

④ また、利益を上げられる要素とする為のアドバイスがあればご教示下さい。

◇ 開会挨拶は、島根県建設産業対策室調整監よりありましたが、今後島根県は建設ディレクターの取扱いについての考えがあれば教えてください。

◇ "建設ディレクター育成講座の内容以外の話をもう少し聞きたいです。

◇ 勉強会の内容も教えてもらいたいです。"

◇ 技術者の負担軽減のため導入は必要だとかんじた。

◇ KD の今後の地位確立について

◇ 建設ディレクターという職種は画期的と考えるが、現場監督の大部分を占める中高年の技術者の理解と協力を得ることが高いハードルだと感じた。

◇ 導入するには先を見通して計画をたてる必要があると感じた

◇ 建築関係で積極的に取り組まれている会社がどういう流れで定着させているのか

◇ 説明内容は大変分かり易かったです。ただ、建設ディレクター育成講座を 35 時間受講してあとは各会社次第で 33 万円は高いと思います。もう少し時間をかけて内容を充実させて頂けると嬉しいです。

◇ VTR にあった 2 社は従業員数から見ても俗に言う大手だと思うので、10~20 人前後の会社規模の取組などを知りたかった

◇ 実際の建設ディレクターの導入企業の声が聞きたかった。(DVD 等でなく)

◇ 島根県として、今後建設ディレクターを評価対象にする予定があるのかお聞きしたい。

◇ 具体的に業務移管についての講習等あれば嬉しいです。

◇ 育て方が難しいと感じました。

◇ バックオフィス業務の重要性は理解できたが、資格取得の必要性が不明

◇ 短い時間で端的に説明してもらったので、飽きずに聴くことができた。

◇ これからの時代、必ず必要な義務であると思う。建設的ディレクター+技士補で成立する資格のほうがいいと思う。

『バックオフィス業務説明会』（3会場）受講確認シート集計結果

10. 今後のセミナー・講習会に取り入れてほしいテーマ・内容等があれば記入ください

- ◇ キャリアアップシステム
- ◇ "バックオフィス業務の実例をあげた講演を望む
- ◇ また、当社では建設ディレクターは複数人いるがどのように活躍しているのか知りたい"
- ◇ 島根県内で建設ディレクターが活躍している会社の発表会をしてもらいたいです。
- ◇ 定年、再雇用の技術者の活躍事例または業務実態など
- ◇ 事例がたくさんあると自社に近い事例を探して参考にしやすいと感じた
- ◇ 遠隔でのコミュニケーションの取り方 未経験者は何から勉強すべきか
- ◇ web 勉強会の開催
- ◇ "建設ディレクター資格取得者の公共工事における役割の確立と、工事書類の更なる簡素化、スマート化を推進していただきたい。
- ◇ 生成 AI の講習を取り入れて欲しいです。
- ◇ DX の取り組み方についての事例報告。
- ◇ 発注機関の評価について

11. 今回の講習会に限らず、今後「島根県」に取り組んで欲しい内容や開催して欲しいイベントがあれば記入ください

- ◇ "島根県内で建設ディレクターが活躍している会社の発表会をしてもらいたいです。
- ◇ 島根県内の建設会社が元気になり、その取組みが全国に広まって行って欲しいです。"
- ◇ 学生との交流イベント
- ◇ 若手の離職対策
- ◇ 建設ディレクターが活躍している会社はどうやってその状況まで辿り着いたのか、参考にしたいのでそのような会社の発表を聞きたいです。
- ◇ 若年層だけでなく、建設業を退職したシニア世代も大勢いるはずなので、そういった方も積極的にバックオフィス業務に登用すべき。
- ◇ "建設ディレクター資格取得者の公共工事における役割の確立と、工事書類の更なる簡素化、スマート化を推進していただきたい。
- ◇ イメージアップに関する取り組み。他県との交流。
- ◇ 担い手不足への対策事例報告。

バックオフィス業務説明会 質問表

会場	松江会場	
講師	(一社)建設ディレクター協会 藤田 歩実 氏	
①	質問者	受講番号6
	質問	・建設ディレクターの資格は、国土交通省で認知されているものでしょうか？ ・建設ディレクター資格認定者は、建設会社の規模別で整理した場合の分布を教えて貰えないでしょうか？ ・これまでの現場組織体制にプラスの人員となりますが、現場の利益が下がる要素となりませんか。 また、利益を上げられる要素とする為のアドバイスがあればご教示下さい。
	回答	いつもお世話になっております。先日は建設ディレクター育成講座をご受講をいただき誠にありがとうございます。 ・すでにご認識いただいているかと存じます。 ご参考までに、以下のリンクをご覧くださいませと幸いです。 https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001895676.pdf(令和7年版国土交通白書概要P7) https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001895678.pdf(令和7年版国土交通白書P61) https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001843325.pdf(令和6年 ヤマグチ様表彰) https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001705558.pdf(令和5年 伊田テクノス様表彰) ・売上高3億未満の企業様から大手ゼネコン企業様まで、幅広く導入が進んでおります。傾向としては、企業規模が大きいほど建設ディレクター数を増員されるケースが多く見受けられます。 ・一例をお伝えさせていただきます。技術者の残業削減を目的とした導入では、残業代が建設ディレクター費に置き換わる考え方があり、コストの最適化につながります。また、更に進んだ考え方では、建設ディレクターの配置により、技術者1名あたりの受注現場数の増加や、落札後の初期計画段階に複数名配置することで、技術者が計画工程に全精力を注いだ結果が工期短縮に繋がると、売上利益への直結効果も見込めます。 そのためには、技術者がコア業務に集中できる環境を整え、チームとして生産性を高めるためのマネジメント強化が重要な鍵となります。
会場	松江会場・浜田会場	
	島根県土木部土木総務課 建設産業対策室 調整監 本郷 美佐 氏	
②	質問者	受講番号6
	質問	・開会挨拶は、島根県建設産業対策室調整監よりありましたが、今後島根県は建設ディレクターの取扱いについての考えがあれば教えて頂けないか。
	回答	(受講番号6の方への回答) ・建設業の働き方改革を推進するうえで、バックオフィス業務の効率化等は有効と考えていますので、今後も普及啓発に取り組む予定です。
③	質問者	受講番号20
	質問	島根県として、今後建設ディレクターを評価対象にする予定があるのかお聞きしたい。
	回答	(受講番号20の方への回答) ・建設業の働き方改革を推進するうえで、バックオフィス業務の効率化等は有効と考えています。今回の説明会では、あくまでその一例として建設ディレクターについてご紹介をしましたが、この資格が無ければバックオフィス業務を実施できないというわけではありません。一方で、建設ディレクターの有資格者のうち76%が建設業未経験というデータが示すとおり、新卒者・異業種からの入職者確保の観点では、建設ディレクターの普及が有効と考えられます。したがって、現時点で評価対象とする予定はありませんが、全国事例等を注視してまいります。





